

5月のみずべ風景

子どもの日のつどい

子どもたちの健やかな成長と幸福を願って、こいのぼりにちなんだ遊びや、制作を楽しみました。



6月13日(金)定期清掃のため、

午前中(9:00~13:00)お休みになります。

13:00より、ひととき保育、ひろばの利用が可能です。

<ご利用される方へ>

- ☐体調がすぐれない場合は、入館をご遠慮いただいております
- ☐大人の方は靴下の着用をお願いいたします

リフレッシュひととき保育登録面接は登録の予約が必要です！

毎週火曜日と木曜日に10~12時、14~16時に登録面接を行います

- ・前日午前9時~前日16時までの事前電話予約制です。有明子ども家庭支援センターまでお電話にてご連絡ください
- ・予約枠が埋まり次第、予約終了とさせていただきます。

各種プログラムのインターネット参加申し込みがスタート！

一部のプログラムについて子育て情報ポータルサイト上で簡単に参加申し込みが行えるようになりました。

<ご利用方法>①子育て情報ポータルサイトにアクセスする。

②各みずべの参加したいイベントをクリックする。

③イベント詳細ページの下部に表示される「参加申込み受付中」より申し込む。

※ 初回申込み時に参加利用者登録をする必要があります。



申し込みページ

子ども家庭支援センターだより

江東区有明子ども家庭支援センター (指定管理者) 社会福祉法人景行会 57号

理事長 坂倉泰正



ありあけつうしん

2025・6月号



おたまじゃくしのおーちゃん



職員が静岡の実家から、おたまじゃくし3匹を持ってきてくれました。センター入り口の受付前でみんなを出迎えていたのをご存知でしたか？3匹は、大・中・小の順におーちゃん、たーちゃん、まーちゃん、と勝手に名前をつけて可愛がっていました。この子達の成長を確認したくて、毎日センターに遊びに来ってくれる親子もいました。“ちょっとムリかも”という方は少なく、有明ではなかなかみられないおたまじゃくしをみんなで大切に育てました。

♪おたまじゃくしはカエルの子、ナマズの孫ではありません、

それが何より証拠にはやがて手が出て足がでる♪

みんなで歌った日もありました。カエルの絵本を読んで楽しみました。歌のとおり手が出て、足が出て、尾っぽが無くなり、カエルらしくなりました。次々にみんなカエルになると、エサは生きたコバエや生きている小さいコオロギとのこと。急いでペットショップへ買いに行き、コオロギをあげました。飼育ケースにコオロギを入れる時は、カエルもコオロギも飛び跳ねて、職員が事務所で大パニックになりました。一番大きいおーちゃんは、一番初めにカエルになったのにおっとり系です。ぼーっとしているというか、愛嬌があるというか。たーちゃんとまーちゃんは素早くジャンプしてコオロギを捕食するのに、おーちゃんたら、コオロギが頭の上に乗っているのに全然気が付かず。こちらがやきもきしました。毎日観察していると、個体の個性があり面白いなと思いました。

成長して分かるそうですが、どうやら“ヌマガエル”でした。もう、3匹は静岡に帰りました。今ごろ広い田んぼでうまく鳴いているかな？

この時期にしか見ることができない成長過程を観察できて、貴重な経験をしました。こどもも大人もみんな興味関心を持って応援してくれました。ありがとうございました。

川北抄子

利用は区内在住の方のみとさせていただきます。

施設内混雑状況により、利用をお断りする場合があります。

(混雑時は、ポータルサイトでお知らせいたします。)

初回利用時は登録を行いますので、保護者の方の住所の分かる身分証明書をご持参ください。

江東区有明子ども家庭支援センター みずべ (江東区 指定管理者 社会福祉法人景行会)

〒135-0063 東京都江東区有明2-1-8 有明ガーデン101

TEL 03-5962-4113 FAX 03-5962-4301 相談専用電話 03-5962-4118

E-mail ariakekosodate@joy.ocn.ne.jp URL <http://koto-kosodate-portal.jp/mizube/>